

第77回 関西合唱コンクール

＜第75回全日本合唱コンクール関西支部大会＞

「大学職場一般部門」開催要項



関西合唱連盟（全日本合唱連盟関西支部）
理事長（支部長） 斉田好男

第77回関西合唱コンクール（第75回全日本合唱コンクール関西支部大会）を下記のとおり開催します。各合唱団におかれましては、全日本合唱連盟の「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」に沿って感染対策をした上で、練習に努めてください。

*全国大会へは、全日本合唱コンクール全国大会開催規定に基づき該当部門に推薦します。

記

1. 部門・編成区分・出演人数・開催日・開催会場

- (1) 部門 大学職場一般部門
- (2) 編成区分および出演人数
 - 室内合唱の部 6名以上 24名以下
 - 同声合唱の部 8名以上
 - 大学ユースの部《4月1日現在28歳以下で構成する合唱団》
 - 少人数 6名以上 32名以下
 - 大人数 33名以上
 - 混声合唱の部 8名以上

*2022年度から大学ユースの部の出演人数下限が8名から6名に変わりました。
- (3) 開催日及び演奏順
 - 2022年（令和4年）10月8日（土）：室内合唱の部、同声合唱の部
 - 10月9日（日）：大学ユースの部、混声合唱の部
- (4) 開催会場 東リ いたみホール（伊丹市立文化会館）大ホール
〒664-0895 伊丹市宮ノ前1-1-3 Tel.0727-78-8788

2. 主催・後援

- (1) 主催 関西合唱連盟（全日本合唱連盟関西支部）・朝日新聞社
- (2) 後援 伊丹市・公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団・NHK

3. 入場料

入場料 1名につき **2,000円**（8日・9日両日使用できます）（小学生以上必要）

4. 出演資格

- (1) 出演の資格
出演合唱団は関西の各府・県合唱連盟に加盟している合唱団であること。
- (2) 各編成区分の出演資格（おかあさん・ジュニア部門に登録する合唱団を含む。）
 - ① 大学ユースの部
 - 少人数：出演人数が6名以上32名以下で編成する合唱団（*2022年度から出演人数下限変更）
 - 大人数：出演人数が33名以上で編成する合唱団

いずれも出演するメンバー全員が2022年4月1日現在28歳以下で編成する合唱団

② 室内合唱の部

出演人数が6名以上24名以下で編成する合唱団

③ 同声合唱の部

出演人数が8名以上で編成する男声合唱団、女声合唱団もしくは同声合唱曲を歌う合唱団

④ 混声合唱の部

出演人数が8名以上で編成する混声合唱団

・大学職場一般部門では、同一合唱団は1回にかぎり出演できる。

・大学職場一般部門には、小学校部門・中学校部門・高等学校部門に登録する合唱団は出演できない。

(3) 指揮者・伴奏者の出演資格

① 指揮者・伴奏者・独唱者の出演資格は問わない。

② 指揮者・伴奏者・独唱者が合唱メンバーに入って歌う場合は、出演人数に加えるものとし、その場合の指揮者・伴奏者・独唱者は、前述の出演資格を満たさなければならない。

5. 演奏曲・演奏時間・伴奏楽器

(1) 演奏曲

課題曲と自由曲を演奏して審査を受けるものとする。演奏順は、課題曲・自由曲の順とする。

(2) 課題曲・自由曲

① 課題曲は、全日本合唱連盟が発行する合唱名曲シリーズNo.50 から1曲を選択して全員で演奏しなければならない。

*名曲シリーズは出演する全員が購入してください。購入は所属する府・県合唱連盟にお申込みください。不明の場合は、関西合唱連盟事務局へお問い合わせください。

② 自由曲は、規定の演奏時間内であれば曲目・曲数に制限はない。

③ 申込書と異なる課題曲もしくは自由曲を演奏した場合は、失格とし審査の対象としない。(曲順を含む)

(3) 演奏時間

① 自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて8分30秒以内とする。演奏時間を超過した場合は、失格とし審査の対象としない。

② 課題曲の演奏時間に制限はない。

(4) 伴奏楽器

① 伴奏楽器は自由とする。ただし、主催者の用意するピアノ1台以外は、使用団体の責任において用意し、これにかかる費用は使用団体が支弁しなければならない。

② 他の楽器を使用する場合は申込書に明記し、主催者の承認を必要とする。

③ 主催者の用意するピアノの屋根を取り外すなどの特殊奏法はできない。また、曲間(課題曲と自由曲の間も含む)での、ピアノの屋根の開閉はお断りします。

6. 審査員・審査方法・賞・全国大会出演団体の推薦

(1) 審査員 各部門5名 (敬称略・五十音順)

日下部 祐子 (声楽家)

里井 宏次 (合唱指揮者)

野本 立人 (合唱指揮者)

三宅 悠太 (作曲家)

向井 正雄 (合唱指揮者)

(2) 審査方法と賞

① 審査は原則過半数方式(新增沢方式)で、各部門・各編成区分別に行う。

② 出演した全合唱団を各部門・各編成区分ごとに審査し、金・銀・銅の各賞を贈る。

③ 出演した全合唱団から1団体に、全日本合唱連盟理事長賞を贈る。

④ この他に、特別賞を贈ることがある。

(3) 全国大会への出演団体の推薦

- ① 各部門・各編成区分の優秀団体の中から、全日本合唱コンクール全国大会開催規定の団体数を第75回全日本合唱コンクール全国大会に推薦する。
- ② 全国大会へ推薦された団体の全国大会の出演順は、10月8日・9日それぞれの審査結果発表後に、抽選により決定する。

7. 出演申込手続き

(1) 申込書の提出

- ① 申込書に必要事項記入の上、メールもしくは郵送で関西合唱連盟事務局へ提出してください。様式および用紙サイズの変更は不可。直接ご持参いただく場合は必ず事前に電話連絡をしてください。
- ② 申込書は手書きの場合は、楷書ではっきりと、大文字、小文字も区別し正確に記入してください。
- ③ 課題曲欄は記号（名曲シリーズの目次にある、G1、M1、F1 など）と曲名を記入してください。
- ④ 自由曲欄は演奏順に記載し、組曲・曲集から選んだ場合は組曲・曲集名も記入してください。
- ⑤ 演奏時間の記入（音楽著作権協会への申請および正確なタイムスケジュールの作成に必要）
 - イ) 課題曲の演奏時間
 - ロ) 課題曲終了から、自由曲の開始までの時間
 - ハ) 自由曲の合計演奏時間（規定内演奏時間）
複数曲の場合、曲間での音とりや移動の時間も含まれますので正しく計測し記載してください。
- ニ) 合計演奏時間（イ+ロ+ハ）

⑥ 申込締切 7月25日（月）関西合唱連盟事務取扱時間内（17:30）必着厳守

(2) 審査用自由曲楽譜の提出

- ① 9月12日（月）から9月30日（金）までに、自由曲楽譜7部を関西合唱連盟事務局へ送付して下さい。7部のうち2部は計時係が使用しますので演奏ページのみのコピーでも構いませんが、その場合は必ず製本をしてください。
- ② 全ての楽譜表紙の右肩に、団体名、演奏曲ページを明記した紙片を貼付するなどして明示してください。貼付がタイトル・作詩・作曲者名等にかかる場合は、それに近い箇所でも構いません。なお、曲の一部を省略あるいは編曲して演奏する場合は、必ず事前に著作権者の許可を得、許可を得た旨の表示をしてください。（楽譜表紙に貼付・はさみこみ等）
- ③ 楽譜を送付する場合、宅配便等の時間指定をしないで送付してください。

(3) 参加料の入金と出演者証・出演者割引入場券・招待券の取り扱い

- ① 参加料として、出演者1名につき2,000円と1団体につき1,000円の団体参加料が必要です。いずれの部門も、指揮者・伴奏者・独唱者も出演者として数えますので、参加料が必要です。譜めくり者の参加料は不要ですが、出演者証をお渡ししますので申込書に記入してください。
- ② 出演者には出演者証（プログラム引換券付き）をお渡しします。
- ③ 出演者は出演人数を上限として、入場券を1枚1,500円で購入することができますので、合わせてお申し込みください。（出演者割引入場券）（10月8日・9日両日使用できます）
- ④ 8月31日（水）までに郵便局に備え付けの取扱票を利用し、下記口座へ入金してください。いずれの場合も振込手数料はご負担ください。通信欄に必ず参加部門・団体名・金額内訳を明記してください。受領証は大切に保管してください。

郵便振替口座番号 **00990 - 5 - 72710** 加入者名：関西合唱連盟

8. 出演順の決定

出演順は公開抽選により決定しますので、代表者の参加をお願いします。
やむを得ず公開抽選会不参加の団体の出演順は、事務局が代行して抽選し決定します。

[公開抽選会日程]

日 程：8月1日（月） 時間は前後する場合があります。余裕をもってご出席ください。
場 所：東リ いたみホール（伊丹市立文化会館）地階多目的ホール
受 付：18:30～ 各部門の抽選開始時刻の10分前には受付を済ませてください。
開 始：大学ユース 18:40～、同声合唱 19:00～、混声合唱 19:15～、室内合唱 19:45～

密を避けるため、参加人数はできるだけ少なくしていただきますようお願いします。
抽選会について、改めて案内を行いませんので忘れないようご注意ください。

9. 出演決定後の取消・変更について

- (1) 9月1日以降に出演を取り消された場合は原則として参加料はお返しできません。
- (2) 抽選会開催以後に出演区分を変更することはできません。
- (3) 演奏曲目、曲目順、伴奏楽器については、**8月31日（水）**（必着）までに届け出れば変更を認めます。
事前にメールもしくは電話連絡のうえ、変更後の申込書（2枚）を、事務局にメールもしくは郵送してください。なお、変更後の申込書には【**変更**】と朱記してください。
- (4) 出演人数に変更が生じた場合は、速やかに事務局にご連絡ください。
なお、当日配布プログラムに反映できるのは8月31日（水）までになりますのでご了解ください。
- (5) 全国大会出演時の人数は、本支部大会での最大申込人数の10%の増員まで認められます。
ただし、最大申込人数が40名未満の場合は4名の増員まで認められます。

10. 大会の日程変更について

大会当日の気象条件その他により、主催者が開催困難と判断した場合は、日程を変更し開催します。

個人情報の取り扱いについて

本大会の申込書に記された個人情報は、その保護に万全を尽くします。
ご記入いただいた個人情報は、申込書記載内容の確認および緊急時に於ける連絡に使用します。
また、大会の記録等で連盟が認めた業者に対して、出演団体との連絡に必要な情報を提供します。
この大会に参加申込みされた段階で、上記に同意されたものとしします。

[連絡先および書類・楽譜提出先] (月・水・金 13:30～17:30)

〒530-8211 大阪市北区中之島 2-3-18

朝日新聞大阪本社内 関西合唱連盟事務局

TEL 06-6484-6138 Fax 06-6229-9417

携帯電話 090-2774-9191 (具志堅)

メール jca.kansai@diary.ocn.ne.jp

関西支部大会から全国大会へ推薦できる合唱団数

下記の全日本合唱コンクール全国大会開催規定により推薦数が決定する。

なお、関西支部大会では、大会概要に示すように、従来の大学部門 A・B グループ制を踏襲し、大学コースの部においては少人数と大人数に分けて開催しているが、全国大会へは全日本合唱コンクール参加規程により合算した推薦数となる。

■全日本合唱コンクール全国大会開催規定（抜粋）

（支部大会から全国大会に推薦できる合唱団数）

開催規定 第 11 条 支部大会からの推薦団体数の上限は、支部傘下の都道府県大会における参加合唱団数により次のとおりとする。

(3) 大学職場一般部門

① 大学コースの部

都道府県大会参加の支部合計数 1 5 団体まで 1 団体

都道府県大会参加の支部合計数 1 6 団体～ 3 5 団体 2 団体

都道府県大会参加の支部合計数 3 6 団体～ 5 5 団体 3 団体

以下 2 0 団体増える毎に推薦上限が 1 団体増えるものとする。

② 室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部

都道府県大会参加の支部合計数 3 0 団体まで 3 団体

都道府県大会参加の支部合計数 3 1 団体～ 5 0 団体 4 団体

都道府県大会参加の支部合計数 5 1 団体～ 7 0 団体 5 団体

都道府県大会参加の支部合計数 7 1 団体～ 9 0 団体 6 団体

以下 2 0 団体増える毎に推薦上限が 1 団体増えるものとする。

ただし、各編成区分（室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部）から 1 団体以上含まなければならない。

2 参加規定第 5 条に定める当年度シード合唱団は、上記参加合唱団数および推薦数のいずれにも含まれない。

（編成区分の変更禁止）

参加規定 第 10 条 出演団体は、都道府県大会・支部大会を通じて、編成区分を変更することはできない。

（審査及び表彰）

開催規定 第 8 条

4 大学職場一般部門においては各編成区分ごとに金賞受賞団体の中から 1 団体をシード合唱団として次年度全国大会に出場する権利を与える。

（シード合唱団の出演に係る条件）

参加規定 第 5 条 開催規定第 8 条第 4 項に定めるシード合唱団は、全日本合唱連盟推薦合唱団として都道府県大会及び支部大会の審査を受けずに全国大会に出演できる。

(1) 出演の際に編成区分を変更することはできない。

(2) 都道府県大会及び支部大会に審査の対象外で出演しなければならない。